

意見募集の結果公表

市民等の意見の概要	件数	意見に対する釧路市の考え方
<p>・マリントポスの開館時期を短縮することによる費用対効果を明示された上でパブコメを実施すべきだと考えます。削減される費用、失われる効用分析をお示してください。</p> <p>・入場者数は増加傾向にあります。これを踏まえても、期間短縮する根拠・理由が希薄です。</p> <p>・開設された目的を再度検証され、観光施設としての役割になっていることも整理して、期間短縮するのが最良であることをお示してください。</p>	3件	<p>【参考】</p> <p>水産資料展示室の開設期間の見直しにつきましては、これまでの入館者数の推移や月別の利用状況を踏まえ、施設の運営方法について検討を行ったものであります。</p> <p>本施設は、釧路の水産業の歴史や魚の生態などを紹介する資料展示施設として設置しているものであり、小・中学生の学習利用や観光客の立ち寄り利用を主な目的とした施設となっております。</p> <p>今回の見直しに当たりましては、月別の利用状況を分析した結果、小・中学生や観光客の利用が少ない5、6、11月を閉館期間とすることで効率的な施設運営を図るものであり、これにより年間で約2万円の光熱水費の削減を見込んでおります。</p> <p>なお、閉館期間であっても小・中学校の社会科見学など事前の申し込みがある団体については随時開館することとしており、教育利用への影響は少ないものと判断しております。</p>
<p>・入館者情報が不足しています。まずは、令和7年度データを開示すべきです。</p> <p>・新型コロナの影響にあるデータはその旨注意書きすべきです。</p>	2件	<p>【参考】</p> <p>入館者数の状況等については参考資料として別添のとおり公表いたします。</p> <p>なお、令和2年度から令和5年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により外出自粛があったことから、入館者数が通常より少ない状況となっております。</p>
<p>・1階には人気レストランが入居しています。食事をした人は入館料が割引適用される、マリントポスに入館した人はレストラン食事代・物販購入代が割引適用されるなど、入館増加施策など工</p>	1件	<p>【その他】</p> <p>本施設の入館料は無料であり、1階食堂は民間運営のため、施設利用に伴う相互の割引制度は設けておりません。</p>

<p>夫はされているか。</p>		<p>なお、本施設は水産資料の展示を目的とした施設であることから、大規模な集客施策を行う施設ではありませんが、釧路の旬の魚について楽しく学ぶことができるコンピュータゲームアプリを導入するなど、小・中学生や観光客にも関心を持っていただける展示となるよう取り組んでいるところであります。</p>
<p>・中長期的には、施設の統廃合への検討を進めるものと思われます。老朽化も進んでいます。施設が分散しており魅力も失われています。中長期的観点から、港文館隣接地へ増築棟を建築し、一体管理するなどの検討を進める等、より費用削減効果が高く、都心に近いリバーサイドの魅力を高め活性化を視野にいれた政策運営を望みます。</p> <p>・マリントポスの営業形態縮小に伴い、現在展示されている貴重な水産資料や歴史資料を「釧路フィッシャーマンズワーフ MOO」へ移設し、現在MOO を拠点に運行している「釧路夕日観光船シークレイン」などと連携させた複合的な観光・教育コンテンツとして再構築することを提案いたします。今回のマリントポスの見直しにあたり、貴重な資料が市民や観光客の目に触れる機会が減少してしまうことは、水産都市・釧路にとって大きな損失です。そこで、これらの資料をアクセスが容易なMOO に移設し、観光船による「実体験」と組み合わせることで、大きな相乗効果が生み出せるのではないかと考えています。釧路の海と港の歴史を次代へ引き継ぎ、この街の新しくブラッシュアップされたコンテンツ創出のために、ぜひ前向きなご検討をお願い申し上げます。</p>	<p>2件</p>	<p>【その他】</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の施設のあり方を検討する際の参考とさせていただきます。</p>

マリン・トポスクしろの月別来場者数

(単位：人)

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
令和2年度	36	195	304	345	529	576	321	2,306
令和3年度	245	251	416	631	467	710	414	3,134
令和4年度	313	334	581	754	619	762	203	3,566
令和5年度	374	465	569	803	1,119	914	407	4,651
令和6年度	462	472	803	1,249	1,137	993	417	5,533
令和7年度	616	666	813	958	1,164	662	613	5,492

※令和2年度から令和5年度は新型コロナウイルス感染症対策による外出自粛があり、累計の入場者数は少ない。

